

「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	白寿荘	受審(実施)年度 (※)	平成 28年度	施設番号	21 - 0008
-----	-----	-----------------	---------	------	-----------

※第三者評価または利用者調査実施の年度

項目	評価結果に基づく現状分析 (平成 28年度)	改善計画 (平成 28年度末時点)	実施状況(予定を含む) (平成 28年 4 月 30 日時点)
施設設備 の老朽化 対策につ いて	築40年が経過し、建物設備の老朽化が顕著であるため、計画的な老朽化対策が必要です。	平成28年には改修工事計画通り、西側居室改修工事、車椅子用トイレ設置工事、食堂入口拡張工事などが計画、実施された。	① 実施済み 2 実施予定(平成 年 月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 左記に加え、平成29年度は2F居室改修工事に着手していく予定。
職員業務 の効率化 について	養護老人ホームには、被虐待による緊急入所や、精神疾患、知的障害など利用者範囲が多岐に渡ることから、限られた職員で対応できるよう更なる業務の省力化が望まれます。	複雑な支援と向き合えるよう、PCの支援ソフトの活用をはじめとした業務の見直しを行っている。	① 実施済み 2 実施予定(平成 年 月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 PC支援ソフトの活用の深化や、会議体系のあり方を見直しが行えたことで、業務の省力化が進んだ。
支援計画 の書式見 直しにつ いて	施設独自のパッケージプランを採用し支援を展開しているが、より分かりやすい書式に更新する必要がある。	業務改善委員会で書式の更新を検討し、職員会議にて決定、新しい書式でプランを作成することができた。	① 実施済み 2 実施予定(平成 年 月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 分かりやすい書式に更新することで、支援計画と普段おこなっている支援との連動を意識することができるようになった。

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。

私たちの施設は、区市町村及び都からの補助や利用者からの利用料等によって運営されています。

<養護老人ホーム>

施設名	白寿荘	施設番号	21 - 0008
-----	-----	------	-----------

平成28年度における施設データ

総事業費(事業活動支出)	363,620,150円
うち人件費	208,623,476円
定員	168人
利用者数(平成29年4月1日時点)	168人
常勤職員数(平成29年4月1日時点)	34人
非常勤職員数(平成29年4月1日時点)	11人

施設の収入（サービス推進費などの状況）【平成28年度実績】

措置費(区市町村が支給する運営費補助【負担率 区市町村10/10】)	321,877,487円
------------------------------------	--------------

サービス推進費交付額(都独自の運営費補助) ①+②		58,725,000円	
①社会福祉法人の施設経営にかかる基本部分の経費(基本補助)	計	36,600,200円	
②施設の努力に対する加算	計	22,125,730円	
第三者評価の受審・サービス向上に向けた計画策定	第三者評価又は利用者に対する調査	600,000円	
介護の割合が高い入所者(要支援、要介護非該当)に対する必要な支援	1,167人	12,000,000円	
医療機関への通院に付き添いが必要な入所者(要支援、要介護非該当)に対する通院同行	158人	947,200円	
入所者(要支援、要介護非該当)に対する介護予防の取組	376人	1,376,160円	
十分な年金収入がない入所者に対する支援	615人	7,202,370円	

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書は、閲覧を希望する方に公開しています。